

2022年1月24日  
株式会社 SBI 証券

## 【重要】SBI 証券 iDeCo（オリジナルプラン）加入者、運用指図者の方へ 運用商品除外にかかわるご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

かねてよりご案内のとおり、2018年5月1日に施行された「確定拠出年金法等の一部を改正する法律（平成28年法律第66号）」に基づき、iDeCo オリジナルプランの67本の運用商品を法令改正後の上限本数（35本）以下とする運用商品の除外を、下記スケジュールにて実施いたします。

この運用商品の除外に際しましては、除外対象の運用商品（計29本）（以下「除外運用商品」といいます。）を保有もしくは配分設定・預け替え（スイッチング）により購入の指図をされているお客さまの3分の2以上の同意が必要となりますため、対象のお客さまに商品除外の同意手続きについてご案内を送付いたします。

（2022年1月1日時点で除外運用商品を保有もしくは配分設定・預け替え（スイッチング）により購入の指図をされているお客さまが対象となります。）

### 【今後の手続きおよびスケジュール】

- ① 2022年1月27日（木）  
対象のお客さまに「運用商品除外にかかわる同意確認のご案内（「除外に関する回答書」同封）」を発送予定（お手元に到着するには2日～3日かかります。郵便事情などにより到着が前後する可能性があります。）
- ② 2022年2月28日（月）  
「除外に関する回答書」受入期限（当社必着）
- ③ 2022年3月下旬  
3分の2以上の同意が得られた除外運用商品について除外決定通知を対象のお客さまに発送
- ④ 2022年4月28日（木）  
除外日とし、この日以降の新規買付を停止  
※除外手続きが完了しましたら、SBI 証券 WEB サイトおよび加入サイトにてお知らせいたします。

今回の運用商品の除外に異議があるお客さまのみ、同封の「除外に関する回答書」の返送をお願いいたします。除外に同意いただける場合には、回答書の返送は不要です。お客さまが保有もしくは配分設定・預け替え（スイッチング）により購入の指図をされている除外運用商品は、同封の「除外に関する回答書」にてご確認いただけます。

なお、除外が決定した商品につきましては、以下のお取り扱いとなります。

### ○新規購入について

上記④の除外日以降、新規の購入を停止します。

掛金・移換の配分設定にて除外運用商品を選択している場合、除外日以降は未指定の状態が発生するため、ご自身で別の運用商品に配分設定を変更いただく必要があります。上記④の除外日以降に掛金・移換金が入金されると、掛金の配分割合が移換金に流用される場合がありますが、未指定割合に相当する金額は現金でのお預かり（未指図資産）となります。

### ○保有商品について

既に保有されている運用商品については、除外日以降も継続して保有いただけます。除外日以降に強制的に現金化されることはございません。除外運用商品から別の運用商品への預け替え（スイッチング）は、除外日以降も可能です。

(除外運用商品の除外理由)

分類	運用商品	運用会社	除外理由
国内株式	日経225ノードオープン	アセットマネジメントOne	同インデックスを投資対象とするファンドで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	朝日ライフ 日経平均ファンド (愛称: にいこい Go)	朝日ライフアセットマネジメント	同インデックスを投資対象とするファンドで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	ニッセイ日経225インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	同インデックスを投資対象とするファンドで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	MHAM TOPIXオープン	アセットマネジメントOne	同インデックスを投資対象とするファンドで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	DCグッドカンパニー (社会的責任投資)	三井住友トラスト・アセットマネジメント	ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。また除外ファンド選定時のパフォーマンスが基準を下回ったため。
	三井住友・バリュー株式年金ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。また除外ファンド選定時のパフォーマンスが基準を下回ったため。
国際株式	インデックスファンド海外株式ヘッジあり (DC専用)	日興アセットマネジメント	同インデックスを投資対象とするファンドで、ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	ハーベストアジアフロントティア株式ファンド	SBIアセットマネジメント	ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	シュローダーBRICS株式ファンド	シュローダー・インベストメント・マネジメント	ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
国内債券	野村日本債券ファンド (確定拠出年金向け)	野村アセットマネジメント	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
国際債券	E X E - i 先進国債券ファンド	SBIアセットマネジメント	同カテゴリーで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	三井住友・DC外国債券インデックスファンド	三井住友DSアセットマネジメント	同カテゴリーで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	インデックスファンド海外債券ヘッジあり (DC専用)	日興アセットマネジメント	同カテゴリーで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	グローバル・ソブリン・オープン (DC年金)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	SB I - PIMCO ジャパン・ベター・インカム・ファンド (愛称: ベタイン)	SBIホンド・インベストメント・マネジメント	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
国内REIT	DCニッセイ J - R E I Tインデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	同運用会社の同一インデックスファンドで低コストのものが存在するため。
	MHAM J - R E I Tアクティブファンド<DC年金>	アセットマネジメントOne	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
国際REIT	野村世界REITインデックスファンド (確定拠出年金向け)	野村アセットマネジメント	同インデックスを投資対象とするファンドで、本ファンドより低コストのものが存在するため。
	E X E - i グローバルREITファンド	SBIアセットマネジメント	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
バランス	DCニッセイ/パトナム・グローバルバランス (債券重視型)	ニッセイアセットマネジメント	同カテゴリーで、コストパフォーマンス・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	e M A X I S 最適化バランス (マイストライカー)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、低コストインデックスファンドが存在するため。また拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	e M A X I S 最適化バランス (マイミッドフィルター)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、低コストインデックスファンドが存在するため。また拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	e M A X I S 最適化バランス (マイフワード)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、低コストインデックスファンドが存在するため。また拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	e M A X I S 最適化バランス (マイディフェンダー)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、低コストインデックスファンドが存在するため。また拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
	e M A X I S 最適化バランス (マイゴールキーパー)	三菱UFJ国際投信	同カテゴリーで、低コストインデックスファンドが存在するため。また拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
コモディティ	ダイワ/“R I C I”コモディティ・ファンド	大和アセットマネジメント	ファンドの残高・拠出金額および受益者数が弊社基準を下回ったため。
分類	運用商品	提供会社	除外理由
定期預金	スルガ確定拠出年金スーパー定期 (1年)	スルガ銀行	同カテゴリーで、本定期預金より高い利率のものが存在するため。
年金保険	スミセイの積立年金 (利率保証型)	住友生命保険相互会社	同カテゴリーで、本年金保険より高い利率のものが存在するため。
	第一のつみたて年金 (5年)	第一生命保険株式会社	将来の資産形成をする目的である確定拠出年金で、元本確保型商品が複数あることが望ましくないため。また年金保険は満期前の解約時に解約控除がかかる場合がある等、定期預金とも比較して商品性が難しいため。

(運用商品除外に関するQ & A)

◇運用商品除外について

Q1	なぜ除外をすることになったのですか。	A1	2018年5月に法令改正が行われました。(確定拠出年金法施行令第十五条の二)これにより、個人型確定拠出年金の1つのプランで提示できる運用商品の上限が35本となり、今回の一連の対応を行っております。
Q2	どのような方法で除外する運用商品を決めたのですか。	A2	信託報酬等のコストや残高、拠出金額、商品性などを総合的に勘案し、除外する運用商品を選定しております。
Q3	以前の案内(2018年8月郵送)の時から、「強制売却を伴わない」除外方法に変更されたのはなぜですか。	A3	2021年7月28日に発出された厚生労働省年金局長による「法令解釈通知」により、既に保有している運用商品を売却せずに新規購入のみを停止するという除外方法が新たに認められました。 当該除外方法が認められたことにより、お客さまの判断によって既存の購入商品の運用を継続することも、売却する時期を決めることもできることとなり、強制売却によってお客さまに不利益が生じることもなくなりました。 これを受けて、当社では新たに認められた除外方法で除外手続きを行うことといたしました。 なお、本件につきましては2021年8月に当社ホームページ、また加入者サイトのお知らせにおいてもご案内しております。

◇同意確認について

Q4	同意確認の書面(※)を受け取った際は、具体的に何をしたらよいのですか。 ※2022年1月27日に「運用商品除外に関わる同意確認のご案内」を発送予定	A4	<b>【運用商品除外に同意いただける場合】</b> 同封書面「除外に関する回答書」の返送は不要です。
			<b>【運用商品除外に異議を申し立てる場合】</b> 同封書面「除外に関する回答書」を当社までご返送ください。 <b>受入期限：2022年2月28日(月) ※当社必着</b>

◇保有(預け替えによる購入指図も含む)もしくは配分設定をされている除外運用商品について

Q5	除外運用商品を保有していますが、今後何かすることはありますか。	A5	除外日以降も除外運用商品を継続保有することができます。 継続保有される場合には特段の対応は不要です。 ただし、掛金・移換金の配分設定にて除外運用商品を選択している場合は、加入者サイトより配分割合の変更が必要となります。
Q6	除外日以降に除外運用商品を売却することはできるのでしょうか。	A6	除外日以降も、スイッチング(預け替え)によって除外運用商品を売却することができます。 ただし、売却した後に再度除外運用商品を購入することはできません。
Q7	配分先として除外運用商品を指定しているかはどのように確認すればよいですか。	A7	加入者サイトの「掛金の配分割合」または「移換金等の配分割合」の画面にて「現在の配分割合」欄をご確認ください。 割合・金額が表示されている運用商品名の左上に「★除外商品」との表示がある場合は、除外運用商品を選択中です。 ※「掛金の配分割合」の指定内容はホーム画面でもご確認いただけます。
Q8	配分先として除外運用商品を選択しています。 配分割合の変更方法を教えてください。	A8	加入者サイトの「掛金の配分割合」または「移換金等の配分割合」の画面にて、ご希望の配分へご変更いただけます。 いずれもStep1からStep3までお進みいただくと変更操作完了となります。
Q9	掛金の配分先として除外運用商品を選択しています。 配分設定を変更しなかった場合、除外日以降はどうなりますか。	A9	掛金の配分割合のうち、除外運用商品に割り当てられていた配分は、除外日以降は未指定となります。除外日以降に拠出される掛金のうち、未指定割合に相当する金額は、「現金(※)」でのお預かりとなります。 (例) 配分設定の割合 運用商品A：50% 除外運用商品B：50% ・運用商品A 掛金の50%で運用商品Aが購入されます。 ・運用商品B 新規購入不可のため、掛金の50%が現金でのお預かり(除外による未指図資産)となります  ※「商品除外による未指図個人別管理資産(掛金)」として管理されます。加入者サイトのホーム画面、「掛金の配分割合」画面に表示されます。 「商品除外による未指図個人別管理資産(掛金)」で運用商品を購入するためには、「掛金の配分割合」画面にてご自身で配分割合をご変更ください。

Q10	除外日以降に掛金が「除外による未指図資産」とならないためにはいつまでにどうすればいいですか。	A10	2022年5月17日までに掛金の配分割合を変更すると、除外による未指図資産は発生しません。 ※除外日は2022年4月28日を予定しており、除外日以降に初めて到来する抛出自日である2022年5月18日の前日が期限となります。
Q11	移換金の配分先として除外運用商品を選択しています。配分設定を変更しなかった場合、除外日以降はどうなりますか。	A11	<p>【新たにご資産を移換する予定がない方】</p> <p>今後、iDeCo オリジナルプランに新たなご資産を移換するご予定がない場合は実影響はございません。</p> <p>【新たにご資産を移換する予定がある方】</p> <p>移換金の配分割合のうち、除外運用商品に割り当てられていた配分は、除外日以降は未指定となります。</p> <p>※移換金の配分割合に未指定が発生している状況下では、掛金の配分割合の内容が移換金の配分割合へ登録（上書き）される場合があります。</p> <p>移換金の入金日の前日までに、移換金の配分割合に未指定がある状態が解消されなかった場合、移換金のうち未指定配分に相当する金額は一旦現金（※）でのお預かりとなります。</p> <p>※「商品除外による未指図個人別管理資産（移換金）」として管理されます。加入者サイトの「掛金の配分割合」メニューにて表示されます。</p> <p>「商品除外による未指図個人別管理資産（移換金）」で運用商品を購入するためには、「掛金の配分割合」画面にてご自身で配分割合をご設定（変更）ください。</p>
Q12	除外日以降に入金される移換金が「除外による未指図資産」とならないためにはいつまでにどうすればいいですか。	A12	<p>除外日以降に迎える移換金の入金日の前日までに、加入者サイトの「移換金の配分割合」画面にて配分割合を変更すると、除外による未指図資産は発生しません。</p> <p>※移換の申込から入金完了までは通常1ヵ月前後を要しますが、状況により前後することがあります。また、入金日の確定は入金直前となります。</p> <p>今後、ご資産を iDeCo オリジナルプランへ新たに移換する申込をされる段階で、移換金の配分割合についてご確認ください。（移換金の配分割合は入金日決定前でも操作可能です。）</p>

<お問合せ窓口>

SBI証券 iDeCo（個人型確定拠出年金）サポートデスク

0120-581-214

※平日および土曜日、日曜日（年末年始・祝日を除く）8:00～17:00

※携帯電話からおかけの場合は03-5562-7560をご利用ください。

※土曜日、日曜日は新規加入のお問い合わせのみ承ります。